

リチウムイオン電池製造工場設立に向け スリランカへ現地調査に出発

(埼玉県朝霞市、リチウムイオン電池開発技術者の新たな取組み)

国際協力機構(JICA)は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において株式会社共創(埼玉県朝霞市、小沢 浩典 代表取締役)が提案する「リチウムイオン電池製造に係る基礎調査」(スリランカ)を採択しました。

2009年の内戦終結後、著しい経済発展が続くスリランカでは、毎年7～8%増という電力需要の急拡大に対し発電・送電容量の増強が間に合わない状況が続いています。また、同国経済の持続的な発展のためには、雇用の受け皿としての重要性を含め、付加価値の高い製造業の育成・振興を実現することが課題とされています。

提案企業である株式会社共創は、国内にてリチウムイオン電池の技術開発や製造を行っており、今後、スリランカにて低コストで高性能なリチウムイオン・モジュールの製造工場の建設を検討しています。現地での事業展開により、スリランカ国内でのリチウムイオン電池の普及や、同国の天然資源(チタン、ヤシ殻)を生かした負極材の生産技術を現地に移転し、同国の工業化のための裾野産業・人材育成に資することが期待されています。



リチウムイオン電池 (株式会社共創 製造)

本調査では、スリランカでのリチウムイオン電池製造拠点確立に向け、社会インフラや制度、市場環境、事業パートナー選定等を踏まえ事業計画を策定するとともに、ODA事業との連携可能性について調査を行います。

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業連携事業～基礎調査～」として実施されます。本スキームは、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及び ODA 事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2016年度は本年2月に第1回目の公示を行い、41件の応募のうち12件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順

次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)基礎調査 2016 年度第 1 回公示の採択結果について

URL: <http://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京 市民参加協力第一課 千葉 理恵

TEL 03-3485-7680 e-mail: jgptco@jica.go.jp